

## 2006年1月 松坂屋月次営業報告

## 1. 店舗別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)	入店客数(%)	営業日数増減
名古屋店	5.2	50.1	0.4	±0日
岡崎店	1.6	2.2	1.4	±0日
名古屋駅店	0.2	4.5	7.3	±0日
豊田店	2.6	3.5	4.8	±0日
高槻店	0.2	5.3	5.5	±0日
上野店	8.2	19.4	0.4	±0日
銀座店	2.0	5.4	4.2	±0日
静岡店	1.9	9.6	2.4	±0日
合計	3.9	100.0	1.5	

## 2. 商品別売上高(対前年増減率)

	売上高(%)	構成比(%)
紳士服・洋品	4.2	8.6
婦人服・洋品	7.3	33.4
子供服・洋品	5.5	2.8
その他衣料品	20.6	3.8
衣料品計	6.8	48.7
身の回り品	4.6	10.1
化粧品	6.2	2.2
美術・宝飾・貴金属	30.0	6.7
その他雑貨	6.3	5.9
雑貨計	15.8	14.9
家具	42.7	2.6
家電	2.0	1.3
その他家庭用品	11.6	3.7
家庭用品計	16.9	7.7
生鮮食品	8.6	2.4
菓子	1.6	4.6
惣菜	2.8	4.1
その他食料品	8.2	4.1
食料品計	1.8	15.3
食堂・喫茶	2.3	2.2
サピス	33.8	0.4
その他	20.1	0.9
合計	3.9	100.0

## 3. 商況概況

## &lt; 主な店舗別売上高概況 &gt;

・前年実績を上回った店舗は名古屋店、岡崎店、上野店、銀座店の4店舗。  
 ・岡崎店は3ヶ月連続、銀座店は7ヶ月連続の前年プラス。  
 ・名古屋店では、福袋、クリアランスセールなど初商は順調に推移。店頭では、気温低下もあり、コートやニットなどの冬物衣料や手袋やブーツなどの防寒関連雑貨の動きが良かった。加えて、3月の北館改装オープンを控えて、18日から「北館33年目の大改装<北館・本館・南館>史上最大級の売りつくし」を開催。連日盛況で、家庭用品、宝飾・貴金属、婦人服などを中心に、全館で大きく売上を伸ばす結果となった。  
 ・上野店でも本年3月から順次スタートする全館改装を控え、18日から「江戸に開店238年 上野松坂屋50年目の全館大改装 売りつくし(冬)第一弾」を開催。名古屋店と同様、連日全館が賑わい、大幅な前年プラス。

## &lt; 主な商品別売上高概況 &gt;

・気温低下の影響から冬物衣料の動きが良く、紳士服・洋品、婦人服・洋品とも前年プラス。  
 ・美術・宝飾・貴金属、その他家庭用品は、売りつくしセールの影響もあり、前年実績を大きく上回った。  
 ・家具は外商受注減により大幅減。

(注) 1、2表とも、構成比の合計は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

お問い合わせ先 本社経営企画室 (名古屋) 052-264-7021  
 本社東京業務部 (東京) 03-3572-1021

